



2025年4月9日
東日本旅客鉄道株式会社
千葉支社

2025年度 公益財団法人東日本鉄道文化財団 地方文化事業支援 「地方文化事業支援承認書贈呈式」の開催について

- JR東日本千葉支社は、公益財団法人東日本鉄道文化財団と連携し、1993年度よりJR東日本エリア各地の貴重な文化遺産や民俗芸能などの保全と継承、地域の発展を図るため支援を行ってきました。
- このたび、2025年度支援事業として、千葉県君津市「久留里神社拝殿再建事業実行委員会」に対して支援を行うことが決定しましたので、承認書贈呈式を執り行います。

1 承認書贈呈式の概要

- 【贈呈先】久留里神社拝殿再建事業実行委員会
- 【事業名】久留里神社拝殿再建事業
- 【日程】2025年4月21日（月）10時15分～
- 【場所】割烹旅館山徳（君津市久留里市場118）
- 【事業内容】拝殿の再建



【久留里神社拝殿（被災前）】



【久留里神社（被災直後）】



【久留里神社拝殿（現在）】

～君津市「久留里神社」について～

- 久留里神社は、天御中主神を祀ります。治安元年（1021年）に平忠常が創建したとされ、「細田妙見」とよばれました。建久3年（1192年）には、源頼朝が千葉頼胤に社殿を修理させたといわれています。元来は真言宗に属する細田山妙見寺でしたが、明治期の神仏分離によって、久留里神社と改称しました。昭和50年8月には本殿が君津市指定文化財に指定されました。
- 令和元年、房総半島に接近した台風の影響により、境内の大木が倒れ拝殿が下敷きとなり倒壊しました。二次被害を防ぐため拝殿を撤去することとなり、現在は、幣殿と拝殿の連結部に簡易的な壁と入口が設置された状態であり、拝殿のない社殿となっています。そのため、行事等の実施時は少人数もしくは屋外で行わざるを得ない状況となっています。

2 東日本鉄道文化財団の地方文化事業支援について（参考）

公益財団法人東日本鉄道文化財団は、1993年度より地方文化の振興を目指し、JR東日本エリア各地の貴重な文化遺産や民俗芸能などの保全と継承、地域の発展のためにJR東日本各支社が選出した事業に対し、資金援助を行う形で地方文化事業の支援を行っております。（2024年度末時点で302件を助成）

千葉県内においては、香取市「さわら佐原の山車」、いすみ市「ぎょうがんじ行元寺」「いづなでら飯縄寺」、南房総市「こまつじしょうろうどう小松寺鐘楼堂」、
「ひえ日枝神社」、勝浦市「とみさき遠見岬神社」「こうしょうじ高照寺ノ乳公孫樹」、佐倉市「はちまんたろうよしいえ八幡太郎義家山車人形」「あいのまち間之町祭礼用
締太鼓」「にばんちょう二番町祭礼用具」、館山市「めらさき布良崎神社神輿」、富津市「のこぎりやまいわぶたい鋸山岩舞台」「みはしら三柱神社」、大網白里市
「みやざくはちまんじんじゃ宮谷八幡神社」、君津市「じんやじ神野寺」等を支援してまいりました。



高照寺ノ乳公孫樹（2023年度支援）



三柱神社（2022～24年度支援）



二番町祭礼用具（2024年度支援）

※ 写真はすべてイメージです。

※ この情報は2025年4月現在の情報です。